

## 2020 熊本県高等学校ボート競技大会 実施要項

- 1 大会名：2020熊本県高等学校ボート競技大会
- 2 主催：熊本県高等学校体育連盟、熊本県教育委員会
- 3 後援：熊本県ボート協会・熊本市ボート協会
- 4 主管：熊本県高等学校体育連盟ボート専門部
- 5 期日：令和2年7月25日（土）～26日（日）荒天時日程の変更有  
競技開始 25日（15時30分）26日（9時00分）  
※監視をなくし全体での開会式、表彰式は行わない（コックス計量は行う）
- 6 会場：熊本市江津湖ボートコース（1000m）
- 7 競技種目：男女とも 舵手つきクォドルプル・ダブルスカル・シングルスカル
- 8 競技日程：1日目 2日目ともタイムレース
- 9 競技規定：日本ボート協会制定「競漕規則」に準じボート専門部の申し合わせ事項
- 10 競技方法：2日間開催の場合はダブルエントリーを認め1日ごとに順位を決定する。
- 11 参加資格：
  - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。  
原則として、最終学年生徒を中心とするが、ボート競技の性質、特性から一部2年生の参加を認める。
  - (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たもの。
  - (3) ア 年齢は、平成13年4月2日以降生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は2回限りとする。
  - (4) チームの編成において、全日制課程と定時制課程、通信制課程の生徒の混成を認めない。
  - (5) 複数校合同チームによる大会参加  
ア) 再編、統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
イ) 少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は別途に定める複数校合同チームの大会参加規定に従う。
  - (6) 転校後6カ月未満の生徒の参加は認めない(外国人留学生もこれに準ずる)ただし一家転住のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。
  - (7) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とし、保護者の同意を得ること。(同意書は各校で得ること)
  - (8) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。
  - (9) 参加資格の特例  
ア) 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高体連が承認した生徒について、大会参加資格の別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- 12 参加制限：舵手つきクォドルプルは監督1名、選手7名以内。ダブルスカルは監督1名、選手3名以内。シングルスカルは監督1名、選手1名とする。
- 13 引率・監督：
  - (1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則78条の2に示された者）も可とする。ただし、部活動指導員に引率を委嘱する校長は、高体連会長に事前に届け出る。

(参加申し込み書へ記入で可)

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、スポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

1.4 個人情報の取り扱い:

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して、参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

(1) 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

ア 大会プログラムへ掲載する

イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールをすることがある

ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある

(2) 競技結果(記録)等の取扱い

ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある

イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある

ウ 報道機関等の取材により、新聞等へのメディアで公開されることがある

1.5 参加申込: ①出漕申込書(1部)

令和2年7月3日(金) 17時 \*必着(厳守)

〒861-1331 菊池市隈府1081

菊池女子高等学校 岩下強 宛 (FAXの場合0968-25-

3180) ([メールの場合bosstsuyoshi@yahoo.co.jp](mailto:bosstsuyoshi@yahoo.co.jp))

1.6 参加料:

県高体連からの指示により徴収しない

(※別途全国高体連ボート専門部加盟費各校5000円は徴収致します。)

1.7 表彰:

(1) 団体・個人とも3位までを表彰する。

1.8 諸会議日程: 令和2年7月10日(金) 16時より、熊本学園大学付属高等学校会議室にて専門委員会、合同会議をおこなう。

\*各参加校の代表1名は合同会議に参加すること。

1.9 感染拡大防止に係る連絡事項

ア) 大会に参加する生徒は参加同意書(高体連~配布済)を提出すること。その後各校顧問は高体連指示に沿って対応すること。

イ) 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせる事。

○体調が良くない場合や発熱37度5分以上の熱がある場合。

○家族や身近な知人に感染が疑われる方が入る場合。

○過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

ウ) 大会当日は原則として競技中の選手以外はマスクを着用すること

エ) 大会期間中こまめな手洗い、手指の消毒を行い、競技用具等にも消毒を行う事。(消毒剤は会場設置)

オ) 試合中に大きな声での会話、応援をしない事。(メガホン、太鼓等のなり物は禁止)

カ) 選手、補助員、監督は試合当日自身で検温し確認票(高体連所定様式)に記入すること。顧問は当日専門部に提出。

キ) 大会期間中は競技に支障がない場合にはそれぞれの距離を(できるだけ2m)を

確保すること。

- ク) 各校の保護者応援については、本部艇庫側での応援を禁止します。応援は対岸での応援とします。各校顧問で事前に周知徹底をお願いします。
- ケ) その他感染防止対策については放送を行いますので、参加者は対応すること。また、各校彩独自の感染防止対策については各校の指導によりおこなって下さい。

## 20 その他

- (1) 自艇参加とする。ユニフォームの見えやすいところに、県名及び学校名が入っていること。監視は行わない。なお、参加選手は最低50m以上泳げる者とする。コックス計量については行う予定  
(泳力A=250m以上、B=100m以上、C=50m以上)
- (2) プログラムについて、選手、監督には無料配布とし、広告は掲載しない。
- (3) 参加選手は、熊本県スポーツ災害見舞金またはスポーツ傷害保険に加入していることが望ましい。
- (4) 競技中に生じた疾病、傷害は主催者（主管専門部）で応急手当等を行うが、救急を要する場合には各学校での対応をお願いします。
- (5) 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から感染防止対策のガイドライン(別紙)を熟読の上大会に参加してください。

“3年生に対して、エールを送ろう